

Buil Tone Sound

Micro 取扱説明書

仕様

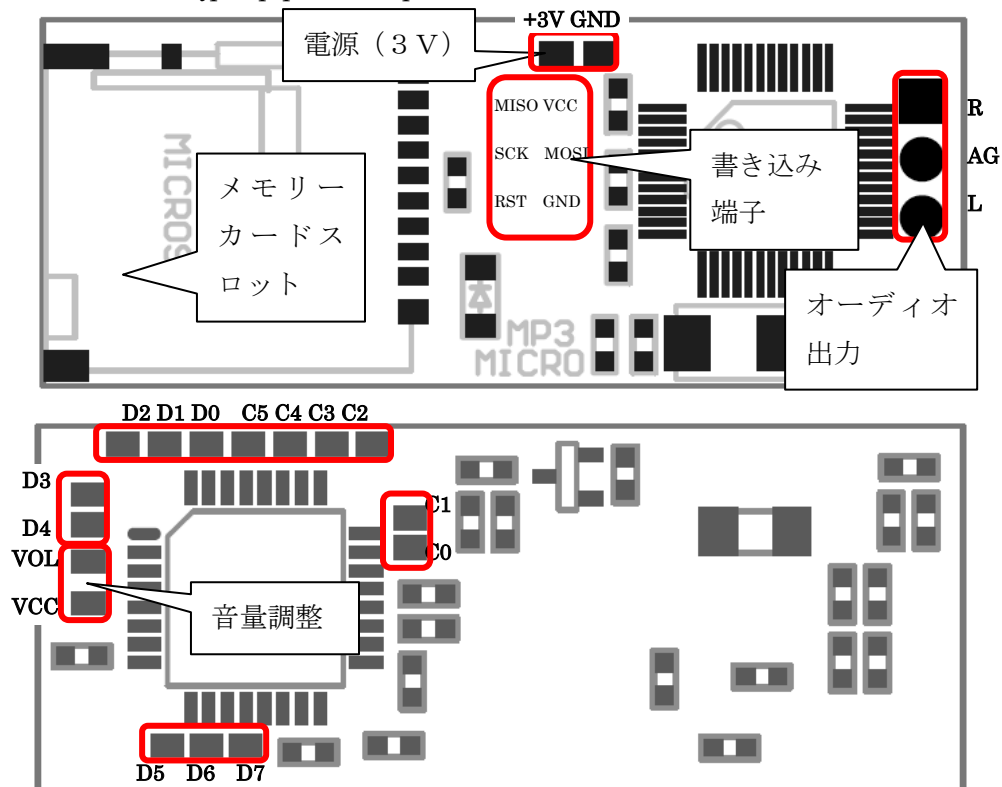
タイプ	低消費電力	高速ワンショット	高速モーメンタリ
シリーズ品番	CKS11B22	CKS11F21	CKS11W22
電源	2.7～3.6V		
動作電流	30mA 程度（音量 0 の場合）		
待機電流	1 μ A 以下	15mA 程度	15mA 程度
対応ファイル	MP3		
対応メディア	マイクロ SD・最大 2GB（SDHC には対応していません）		
出力	モノラル・ステレオ（仮想サラウンド）		
出力負荷	16～30 Ω		

※電源は必ず指定の範囲内でご使用ください。5Vの電源をつなぐと壊れます。逆電圧をかけると壊れることがあります。

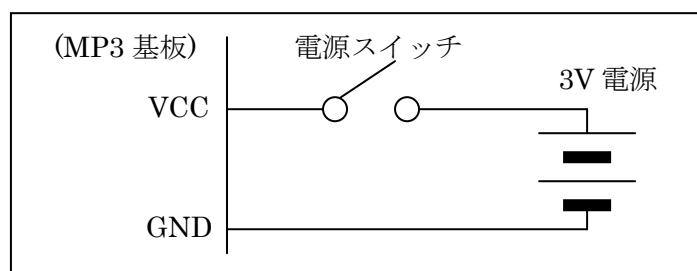
※メモリーカードは **FAT16** にてフォーマットしてご使用ください。FAT32 には対応していません。対応ファイルは MP3 です。拡張子を **MP3** としてご使用ください。メモリーカードやファイルのフォーマットによっては、再生できない場合もあります。ご了承ください。

※より詳しい情報は、下記のホームページにて提供しております。

<http://www.cwork.co.jp/top/products/products.html>



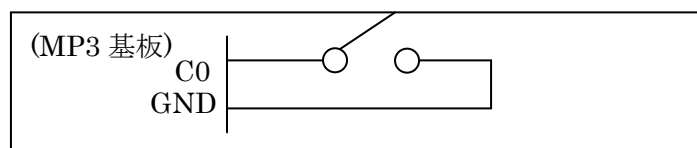
電源



※低消費電力タイプは、電源スイッチを省略しても構いません。

入力

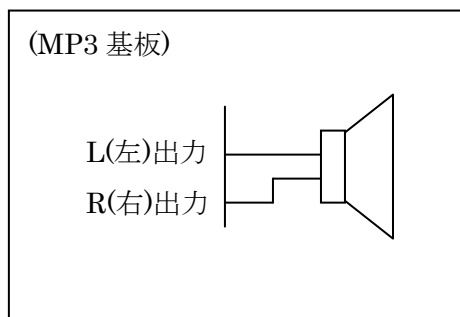
入力は、Cポート（C0～C5）、Dポート（D0～D7）の14本が使用可能です。ポートをGNDに接続すると、対応するファイルが再生されます。C0～C5,D0～D7の順に、FATに書かれている順番に対応します。※ファイル名の順番ではないのでご注意ください。



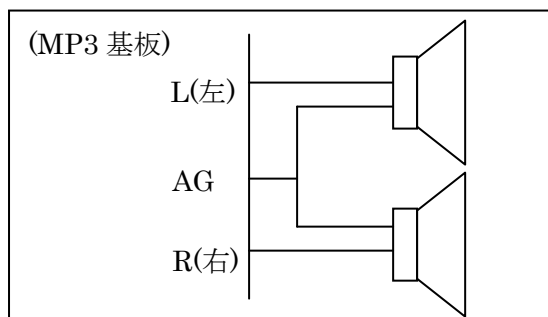
チャタリングやノイズで誤動作する場合があります。なるべくチャタリングの少ないスイッチを使用し、ケーブルを延ばしすぎないようにご注意ください。

出力

オーディオ出力は、下記の図のように接続します。モノラルの場合は、音源もモノラルのものをご使用ください。ステレオの場合はLとAG、RとAGにそれぞれ接続してください。AGとGNDは異なる電圧になっています。ショートさせないようにご注意ください。



モノラル出力の例



ステレオ出力の例

音量調整端子に抵抗をつけることで、音量を小さくすることができます。100k Ω 以上の抵抗で最大音量、0 Ω で最小となります（ただし、再生中は音量の変更はできません）。

